

科目分類	共通教養科目	単位数	2
時間割コード	GF10071 (4年生はF081061)	履修年次	1・2・3・4年
授業科目・題目	現代大学論	開講学期	前期
授業科目・題目(英語)	Introduction to University	曜日・時限	金曜日(9時限, 10時限)
科目コード	GF10070 (4年生はF081060)	選択/必修	選択
主担当教員	山田 剛史	履修資格	

授業形態	講義と演習
授業の目的	大学を取り巻く社会の変遷, それと密接に関わって成長・発展を遂げてきた大学の変遷, 大学の主たる構成員である大学生の変遷, そして3者の相互関連性に焦点を当て, “大学とは自分にとってどのような場であるのか” “大学で学ぶことは自分にとってどのような意味があるのか” といった「自分と大学」「自分と学問」の関係の在り方に関する洞察を深めることを目的とする。
科目の達成目標(達成度)	1. 大学生としての自覚を持ち, 学生生活のビジョンを描くこと 2. 学習観の転換を図り, 主体的・能動的に学ぶ姿勢を身につけること 3. 論理的思考とそれを伝える表現力を身につけること 4. 他者の意見を聴き, 協調性を身につけること
授業の内容	1. イントロダクション ―大学ってどんなところ?― 2. 大学の歴史1: エリート時代 3. 大学の歴史2: マスの時代 4. 大学の歴史3: ユニバーサル時代 5. 島根大学を知る(事前課題1→ディスカッション+プレゼンテーション1) 6. 大学と学問1: 教養教育と専門教育 7. 大学と学問1: 学習観の変遷 8. ディスカッション+プレゼンテーション2(6から7講を踏まえて) 9. 大学と社会1: 大学と地域・社会 10. 大学と社会2: 大学とキャリア 11. 島根大学生を知る(事前課題2→ディスカッション+プレゼンテーション3) 12. 大学生の心理1: 大学生(キャンパスライフ)の変遷 13. 大学生の心理2: 昨今の大学生 14. ディスカッション+プレゼンテーション3(12から13講を踏まえて) 15. 総括 ―レポートの書き方等について―
授業の進め方	講義内容を踏まえ, 4つのセクション毎にディスカッションとプレゼンテーションを行う。その内の2回は事前課題(調査)を設ける。授業の開始・終了時には授業に関する簡単なアンケート調査を実施する予定である。また, 適宜, リフレクションシート等の配布・回収を行う。
授業キーワード	社会, 大学, 大学生, 学び
テキスト	基本的には, 授業レジュメを作成・配布します。
参考文献	適宜指示します。
その他授業資料等	適宜配布します。
成績評価の方法	1. 学期末レポート6割 2. 平常点4割(内訳/提出物, 発表, 参加態度) 3. 欠席数が全体の3分の1を超えた場合は学期末レポートの提出を認めません。
履修上の指導	授業は講義に加えディスカッションやプレゼンテーション等を組み込んだ学生参加型授業によって構成されます。こうした性質上, 出席はもちろんのこと, 学生の積極的な受講態度が必須条件になり, 聞くだけの講義を期待している学生は遠慮していただきます。
オフィスアワー	特に設けませんが, 質問等はe-mailで随時受け付けます。 t-yamada@soc.shimane-u.ac.jp
その他	

担当教員一覧

教員	所属
山田 剛史	教育開発センター